

1. 暑気払い懇親会を開催

8月7日（金）高岡商工レストラン松楓において、37名参加のもと暑気払い懇親会を開催しました。

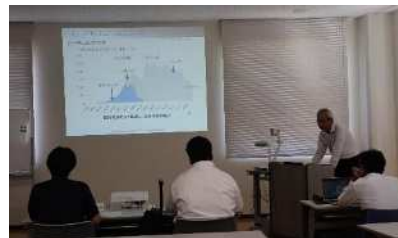
今回は、平能会長のご発声で懇親会をスタートし、会員様同士の親睦を深めました。

締めに本会を主管する総務広報委員会を代表し、廣上委員長の一丁締めで閉会しました。



2. インターンシップでとやまのアルミ産業を紹介

8月24日（月）とやまアルミコンソーシアムが主催するインターンシップで県外から参加の学生2名を前にとやまアルミコンソーシアム事業プロデューサー 村上 哲氏の講義に続き、当協会から「富山のアルミとアルミ産業」と題し、富山で発展したアルミ産業の歴史と現状について講義しました。



3. 行事案内（10月～11月）

- ◆ 10月14日（水）～15日（木）先進地企業視察を実施します。※9月初旬に案内予定
視察先：滋賀県草津市 伊東板金工業株式会社 滋賀事業所
（精密板金加工および組立配線）
京都府久世郡 京都機械工具株式会社 KTCものづくり技術館
（汎用工具、専用工具の製造）
- ◆ 10月16日（金）DX教育講座 ロジカルシンキング入門講座（2回目）を実施します。
会場：富山技術交流センター
- ◆ 10月23日（金）例会を実施します。※9月下旬に案内予定
講演者：ダイヤ精機株式会社 代表取締役 諏訪 貴子 氏
- ◆ 11月6日（金）第16回アルミ用途開発講演会を実施します。※9月中旬に案内予定
講演者：国立大学法人東京科学大学 名誉教授 熊井 真次 氏
株式会社みずほ銀行産業調査部 アナリスト 森田 雄貴 氏

4. 9月行事予定

- | | | |
|------------|----------------------|------------|
| ◆ 9月4日（金） | 13:30 DX教育講座（ノーコード編） | 富山技術交流センター |
| ◆ 9月8日（火） | 運営委員会 | 書面会議 |
| ◆ 9月17日（木） | 13:30 DX教育講座（ローコード編） | 富山技術交流センター |

5. お知らせ

☆「モビリティ分野研究会 第3回技術セミナー」開催のご案内

公益財団法人富山県新世紀産業機構では、モビリティ分野における関連技術に関する最新の技術や市場動向に関する情報提供を行い、新たな発見、知見、技術のさらなる発展や創造の支援を目的に技術セミナーを開催いたします。このセミナーは、会場で視聴の他、オンラインでの視聴も可能となっておりますので、この機会の受講をご検討ください。

開催日時：2026年9月28日（月）14:00～15:40

会場：富山県新世紀産業機構 技術交流ビル1階（富山市高田 529）

申込締切：9月25日（金）17:00

対象者：県内企業の経営者、管理者、技術者等

受講費：無料

申込および詳細等については、別紙を参照願います。

受講方法（会場 or オンライン）により、申込方法が異なりますのでご注意ください。

問合先：公益財団法人富山県新世紀産業機構イノベーション推進センター 担当：吉村

Tel：076-444-5636 E-mail：m.yoshimura@tonio.or.jp

☆「第6744回QCサークル大会（小集団改善活動）」開催のご案内

QCサークル北陸支部富山地区では、雇用情勢が急速に厳しさを増す中、改善活動の普及・推進による企業力の強化を目的に「QCサークル大会」を開催します。

この大会は、聴講参加者にとって、発表と講評を聞くことにより、他社の改善の着眼ポイントや活動の進め方を学習することができます。

各社におかれましては、人財育成の機会として活用をご検討ください。

開催日時：2026年10月8日（木）9:40～16:45

会場：アイザック小杉文化ホール ラポール（ひびきホール） 射水市戸破 1500

開催方法：会場での聴講（昼食付）

参加費：幹事・会員会社 4,950円（税込）

一般会社 6,050円（税込）

締切：2026年9月25日（金）

申込および詳細等については、以下にアクセスください。

<https://qc-members.jp/hokuriku/toyama/event>

問合先：行事担当 株式会社不二越 TQC・TPM 推進本部 吉田

Tel：076-456-2215 E-mail：ml-qcc@nachi.com



令和8年度 産学官オープンイノベーション推進事業
「モビリティ分野研究会」第3回技術セミナー

参加費
無料

『SDVと電動化がもたらす自動車産業の変革』

中東原油の行方が不透明なこともあり、日本でも電動車の販売台数が最近増加傾向にあります。結果として、SDV(Software Defined Vehicle)の生産・出荷が本格化して来ます。

SDV技術が次世代モビリティの設計・生産、そして自動車部品業界に与える影響について、普段からOEMやTier1とも密接に接していらっしゃる川端氏により詳細で専門的な現状をご紹介します。

■日時: **令和 8年9月28日(月)《ハイブリッド開催》**

14:00-15:40(13:45入室開始)

■会場: 富山県新世紀産業機構 技術交流ビル1階(富山市高田529)

※視聴は会場またはオンライン配信のいずれかで可能です。

■募集人員: オンライン先着100名/会場: 先着20名

■申込み: 令和8年9月25日(金)17時 締切

■対象者: 県内企業の経営者、管理者、技術者等

■申込方法: 視聴方法に応じて以下の①または②の方法でお申込みください。

講師



電動モビリティシステム専門職大学
准教授 **川端 由美氏**

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_BWUd_tz2RN2D_RhO_WD1Sw

①会場で視聴: 裏面の申込用紙にご記入のうえFAXまたは電子ファイルにてメール送信願います。

②オンラインで視聴: 以下のURLまたは右記QRコードのフォームからお申込みください。



お問い合わせ (公財)富山県新世紀産業機構
イノベーション推進センター

TEL: 076-444-5636 FAX: 076-433-4207

E-mail: m.yoshimura@tonio.or.jp (担当: 吉村)

主催 (公財)富山県新世紀産業機構

協力 とやま技術交流クラブ

講師 川端 由美 氏 プロフィール

- ・群馬大学 工学部 MEG(工学修士)。フリーランスジャーナリストとしても活躍。
- ・住友電工にて研究開発部門の設計エンジニアとして勤務。
- ・ニ玄社の自動車雑誌NAVIの編集記者となり、その後Car Graphic編集部に移籍。
- ・ミュンヘンに本社を置く戦略コンサルティング会社ローランド・ベルガーにてイノベーションディレクターとして勤務。ジャーナリストとしてのキャリアを続けながら、モビリティを超えた世界最先端技術の知見を活かして、様々な分野のイノベーション施策に取り組む。
- ・電動モビリティシステム専門職大学が開校と同時に准教授就任。
- ・内閣官房、国土交通省、警察庁、内閣府、環境省、国土交通省などでも専門委員などを務める。
- ・最新の著書『日本車は生き残れるか？』(講談社)

参加(視聴)方法

1. 申込み後、メールにてセミナーのURLをご案内いたします。インターネット接続環境があれば、このURLをクリックするだけで、パソコンやスマートフォン等から、参加(視聴)いただけます。
2. 当日の参加スケジュールは、下表のとおりです。

時 間	内 容
13:45-14:00	Zoomウェビナーへの入室
14:00-15:30	講演
15:30-15:40	Q&A質問への回答
15:40-16:00	退出、アンケート
3. 講演中は、画面の下部に表示されます「Q&A」からご質問をお受けします。
4. 当日の講演資料は、事前にメール配信するアドレスからダウンロードをお願いします。
5. 講演終了後、アンケートへのご協力をお願いします。

留意事項

- 参加者は事前登録制にしておりますので、視聴用のURLを別の方へ転送することはお控えください。視聴は、1メールアドレスにつき、1名とします。
- 著作権保護等の点から、講演の録画、録音、撮影、およびSNS等へのアップロードは禁止いたします。
- Zoomは無料でご利用いただけますが、インターネットに接続するための通信料金は、参加者のご負担となります。
- 講演資料の印刷は可能ですが、データの公開やコピーは禁止いたします。
- ご提供いただいた氏名等の個人情報は、当セミナーの運営のみの目的で使用し、他の目的には使用しません。

会場視聴申込書

(希望の方は、下記に記入ください。)

FAX : 076-433-4207 E-mail:m.yoshimura@tonio.or.jp

企業名・団体名			
所在地	(〒)		
連絡担当者			
TEL		E-mail	
希望者名			
E-mail			
所属部署		職位・職名	